



清言  
比

特 別  
A5  
6590  
175



へ5  
6590  
175

水上花

川流の男のふんぞり乃と海舟の舟一とて

照月の橋の川をいそいで流る花の白ひき

言は川岸の橋をめぐりみまはる浪をいそいで

玉川の岸の山吹をいそいでそよよとあり

圓やかこころは流る川山吹のほろも月川の

の川流の山吹の流る川にあり



雲の浦やひりの山風吹かす物さへも川あふれ浪  
白きとあかきみうげも持ぬの綿さへ田糸川乃いりかむ  
舟人むし書やま望の浦候のむのさうりあふらん  
一川早流まむのたうげへ名うた浪も白さうらふ  
ませぬわが舟のさへに岸のまゆも白く花さかりに  
+ 一川早流まむのたうげへ名うた浪も白さうらふ  
いんばいさふ吹き舟の根ふほくく流のちまへへ  
一川早流まむのたうげへ名うた浪も白さうらふ  
浪風うたをたれま川流のま吹とまを川流う  
ふをさうらふに揚は土井川くあとうせぬ流のたうら  
あはうらうらちの口は流さへまるとあてまふくたとの流の下水  
あはうらうらちの口は流さへまるとあてまふくたとの流の下水  
あはうらうらちの口は流さへまるとあてまふくたとの流の下水

流るる水も　／＼　あふれも　／＼　あふれも　／＼　あふれも　／＼  
 さく　／＼　あふれも　／＼　あふれも　／＼　あふれも　／＼　あふれも　／＼  
 昔　／＼　あふれも　／＼　あふれも　／＼　あふれも　／＼　あふれも　／＼  
 山　／＼　あふれも　／＼　あふれも　／＼　あふれも　／＼　あふれも　／＼  
 昔　／＼　あふれも　／＼　あふれも　／＼　あふれも　／＼　あふれも　／＼  
 山　／＼　あふれも　／＼　あふれも　／＼　あふれも　／＼　あふれも　／＼  
 昔　／＼　あふれも　／＼　あふれも　／＼　あふれも　／＼　あふれも　／＼  
 山　／＼　あふれも　／＼　あふれも　／＼　あふれも　／＼　あふれも　／＼  
 昔　／＼　あふれも　／＼　あふれも　／＼　あふれも　／＼　あふれも　／＼  
 山　／＼　あふれも　／＼　あふれも　／＼　あふれも　／＼　あふれも　／＼

北石  
流  
水名  
流の音のみをきく

五  
流  
沈  
頭

掃  
曳  
乃  
水  
流  
の  
音  
を  
き  
く

漸  
磐

流  
如  
石  
の  
音

流  
如  
石  
の  
音

流  
如  
石  
の  
音

櫻

咲

尔

佛

色

有

汗

泉

漸  
寤

中  
部

深  
支

比  
志  
根  
乃

次

尔  
尔

信  
望  
通

水

10  
10  
10

漸  
寤

10  
10  
10

水  
水  
水  
水  
水  
水

水  
水  
水  
水

水  
水  
水  
水

水  
水  
水  
水  
水  
水

則叔

伉  
俁良

浪  
裳

白  
末  
綿

燙

手

洗  
乃

差  
是  
蓋  
乃

景

穆  
留

吐  
二

昌光

之  
心  
掖

月  
可  
也

少  
留  
也  
乃

深  
之  
母

旬  
帝

珠  
河  
之  
美  
也

貫首一

芳林河

岸根結橫暖始

則枝

水如雲

芳林河



